

□はじめに

お使いのパソコンから他のパソコンへ、データを移行させる際に必要な作業は 2 種類しかありません。

一つは、データベースファイルのバックアップを行い、移行先の医見書ソフトにて復元をする方法です。バックアップ、データの復元ともに医見書ソフト内で操作可能な為、とてもわかりやすいデータの移行方法になります。

もう一つは、データベースファイルの構造を、移行先のパソコンに対応させる為の作業が必要になり、作業工程にコマンドを用いる為、多少ですがデータ移行の難易度が高まります。

これから紹介するツールは、コマンド処理が必要なデータ移行の作業を簡略化するツールになります。

正しくデータを移行するため、操作手順に従って慎重に作業をお願いします。

ORCA サポートセンタ
平成 20 年 11 月 20 日作成

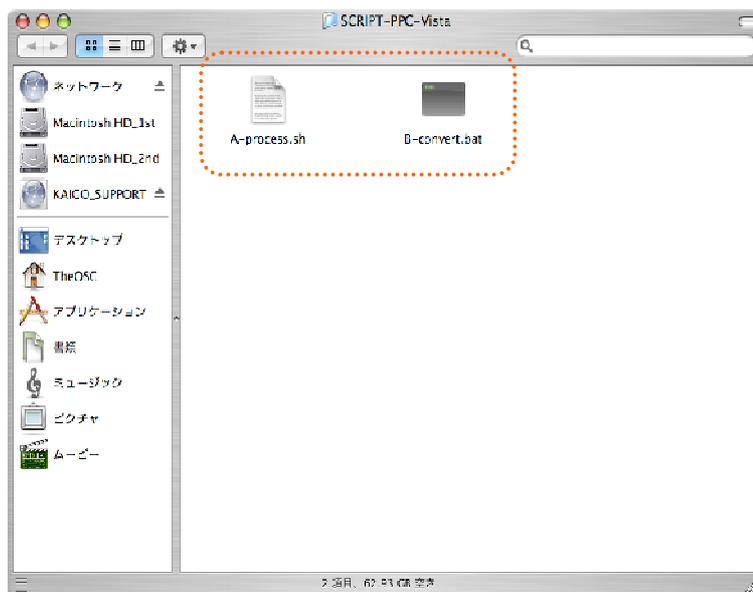
□操作方法 (PPC Mac から Windows 7 へ)

移行元である PPC Mac 側での操作

ダウンロードしたファイルを解凍すると、[SCRIPT-PPC-7]というフォルダが作成されます。フォルダ内には、2つのファイルが入っていますのでご確認ください。

・ **A-process.sh**
(移行元のパソコンで使用)

・ **B-convert.bat**
(移行先のパソコンで使用)

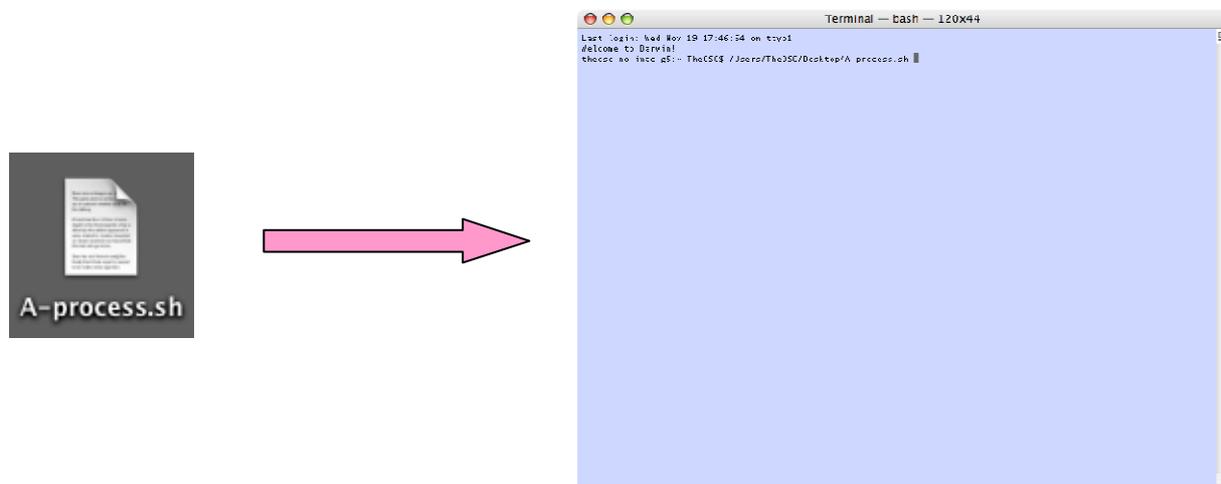


- ① 移行元のパソコン(PPC Mac)のデスクトップに[A-process.sh]を移動させてください。
- ② [Macintosh HD]を開き、[アプリケーション]→[ユーティリティ]の順にフォルダを開きます。ユーティリティフォルダの中に[ターミナル]がありますのでダブルクリックしてください。

右図のようにコマンドを打ちこめる画面が出てきます。
(本来、画面の背景色は白になります)



- ③ デスクトップに置いた[A-process]をターミナルの中に
ドラッグ&ドロップします。(ターミナルに A-process を入れる)



- ④ ドロップ後、リターンキーを押してください。
[EXIT]と表示されましたらデスクトップに[DBIKENSYO.back]が
作成されていますのでご確認ください。



※

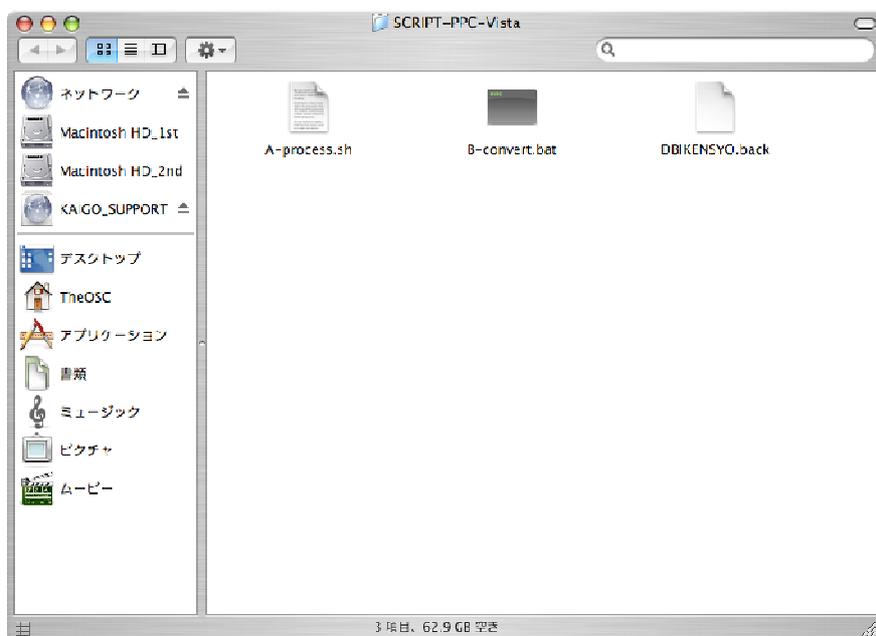
[DBIKENSYO.back]が作成されない場合は、
ターミナルに記載されている内容と一緒に、
ORCA サポートセンターへ、メールまたは FAX にてお問い合わせください。

サポート時間：月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 10：00～18：00

FAX：020-4622-8452/03-5319-0680

E-Mail：ikensyo@orca-support-center.jp

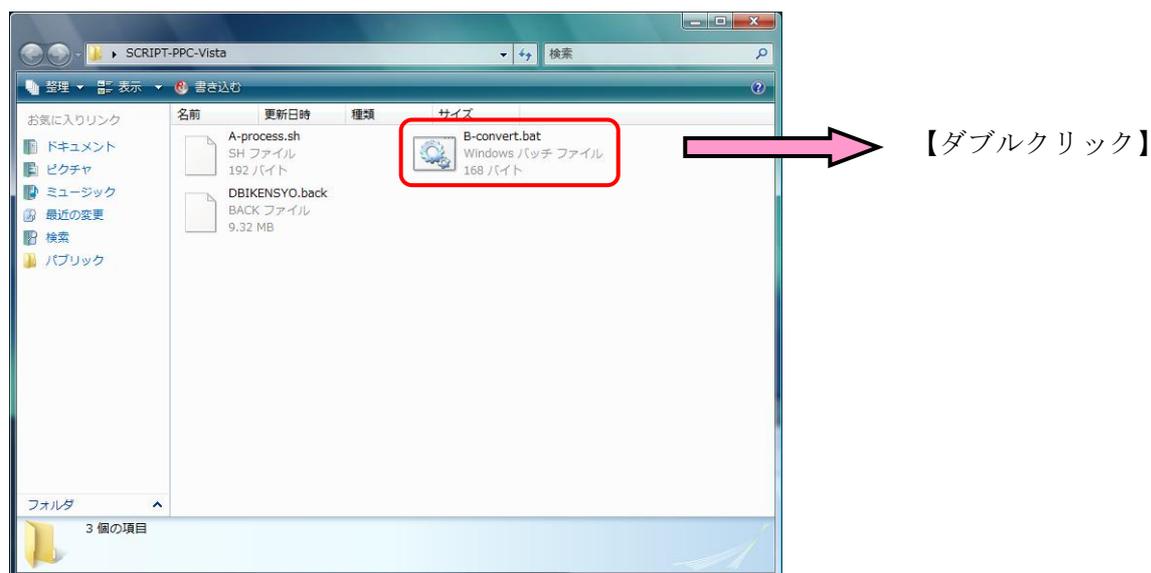
- ⑤デスクトップにある[DBIKENSYO.back]と[A-process]をダウンロードした[SCRIPT-PPC-7]フォルダに移動させてください。



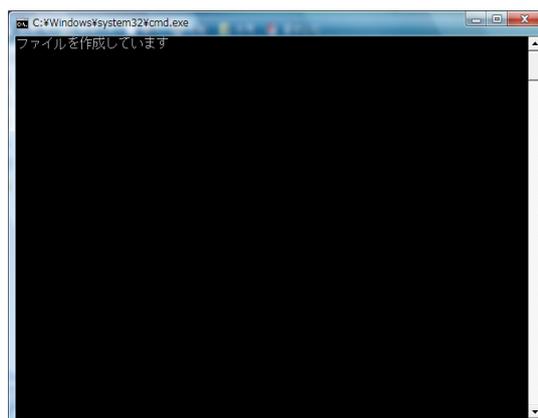
[SCRIPT-PPC-7]フォルダの中身に[DBIKENSYO.back]・[A-process.sh]・[B-convert.bat]が入っていることを確認後、外部記憶媒体(メモリースティック、CD-R 等)にフォルダごと入れ、移行先のパソコンに、移動させてください。

移行先である Windows 7 側での操作

- ① 移動した [SCRIPT-PPC-7] フォルダをデスクトップに置きましたらフォルダを開き、
[B-convert.bat] をダブルクリックしてください。



- ② [B-convert.bat] をダブルクリックすると
「ファイルを作成しています」と表示されます。
この黒い画面(コマンドプロンプト)が消えると、
作業は終了となります。



- ③ 黒い画面(コマンドプロンプト)が自動的に消えたら、PPC Mac にインストールされている医見書のデータが、移行先である Windows 7 のデータに上書きされています。

以上で、データ移行作業は終了です。
データが正常に移行されているかどうか、
確認してください。



- ※ 作業後はデスクトップ上の[B-convert.sh]と[DBIKENSYO.back]と[SCRIPT-PPC-7]フォルダは削除してもかまいませんが、保管される場合は、ファイルを[SCRIPT-PPC-7]フォルダに戻して、フォルダごと保管してください。